

FAQ: cloudpack 請求代行サービス

ご利用いただくまで

Q: 最低利用期間などの規定はありますか？

利用期間の制限はございません。

Q: 契約までの手順の流れはどのようになりますか？

請求代行サービスのお申込フォームに必要事項をご記入いただきご申請ください。
当社でお申込内容を確認した後、契約成立となります。

Q: AWS アカウントが利用可能になるまでの期間はどのくらいかかりますか？

契約が成立した後、AWSアカウントをお渡しするまで、3営業日以内となります。
AWSアカウントをお渡しする際に cloudpackサポートサイトをご案内しております。
お問い合わせ等は、cloudpack サポートサイトからご連絡ください。

お支払いと利用料金について

Q: お支払いはクレジットカードでも可能ですか？

クレジットカードでのお支払いは承っておりません。
お支払いは、請求書を毎月発行いたしますので、指定口座に日本円でご入金ください。

Q: AWSサービスを全く利用していない場合も請求は発生しますか？

AWS 利用料金が発生しない場合は、該当月の請求は発生いたしません。

Q: 請求締め日、支払期日はどのように規定されていますか？

ご利用月の翌月1日締め、翌月末のお支払いとなります。
お客様の支払いサイトが異なる場合はご相談ください。

Q: 請求書は毎月、何日頃に確認できますか？

毎月10 営業日以内に請求書を発行し、お客様へお送りいたします。

Q: USDから日本円への換算はどのように行いますか？

三菱UFJリサーチ&コンサルティングの「月末・月中平均の為替相場」で発表される、月中平均
TTSデータから換算いたします。

URL: <https://www.murc-kawasesouba.jp/fx/lastmonth.php>

Q: AWS利用料金以外の料金は発生しますか？

初期費用、代行手数料やその他の追加費用は発生いたしません。

Q: cloudpackサポートを利用しない場合、費用は変わりますか？

cloudpackサポートは無料提供となりますので、ご利用いただかない場合も費用は変わりません。

Q: システム単位、環境の単位で請求先を分けることはできますか？

請求書は AWS アカウント単位で発行いたします。

請求先を分けたい場合は、AWS アカウントを分ける必要があります。

Q: ボリューム割引とは何ですか？

ボリューム割引(従量制割引)は、AWS が公開している利用量に応じたディスカウントです。データ転送量やS3 のストレージ利用量に応じて、AWS 利用料金がディスカウントの対象となります。ボリューム割引の掛かる範囲はお支払いアカウントごとに計算されます。標準では1法人様につき1つの支払アカウントが設定されております。

ただし、RIの購入額が一定額に達した場合に提供されるRI Volume Discountは含まれておりません。

Q: 10% 割引とは何ですか？

10%割引は、cloudpack 独自のサービスです。請求代行サービスをご契約いただくと、AWS利用料金をディスカウントいたします。

ただしリザーブドインスタンス(RI)やセービングプランズ(SP)の購入料金は10%割引対象外となります。オンデマンドでご利用分のAWS利用料金が10%割引対象となります。

その他中国リージョンやマーケットプレイス(AWS以外のメーカーの3rdパーティ製品)、レジストラ(ドメイン登録など)等の特殊な一部サービスは割引対象外となりますのでご注意ください。

Q: 請求書が手元に届く前に利用料金を確認できますか？

AWS マネージメントコンソールの「Billing and Cost Management」より概算金額をご確認いただけます。

Q: 月の途中で 1時間毎やサービス毎に発生している利用料金を確認したいのですが、可能ですか？

AWS Cost Explorer

(<https://aws.amazon.com/jp/aws-cost-management/aws-cost-explorer/>)

よりご確認ください。

Cost and Usage Report はPro Forma CURとしてご利用頂けます。別途ご利用申請が必要となりますのでcloudpack サポートサイトよりご依頼ください。

(https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/cur/latest/userguide/cur-data-view.html)

請求代行サービス利用時の制限について

Q: AWS マネージメントコンソールでの操作に制約はありますか？

お客様には Administrator 権限の IAM ユーザーをお渡しいたしますので、一通りすべての機能をご利用いただけます。ただし、ルートアカウント権限が必要なサービスのみ、お客様側で行うことはできません。ルートアカウントでの設定および設定変更が必要な場合は、cloudpack サポートサイトよりご依頼ください。

ルートアカウントのみ対応のサービス

- Billing Alert機能
- EC2メール送信上限緩和申請
- DNSの逆引き申請
- DNSの逆引き解除申請
- 脆弱性診断申請

請求代行サービスによる制限につきましては、各種製品ページをご確認ください。
(<https://cloudpack.jp/service/aws.html>)

Q: ルートアカウントでの認証はできますか？

弊社のアカウント管理上、ルートアカウントをお渡することはできません。IAM ユーザーの認証情報をご利用いただけますようお願いいたします。

Q: AWS無料利用枠の利用は可能ですか？

弊社からご提供するAWS アカウントでは、AWS 無料利用枠はご利用になれません。

Q: IAM ユーザーを複数作成することは可能ですか？

ご契約時に Administrator 権限の IAM ユーザーをお渡ししますので、お客様で作成することが可能です。

Q: AWS サポートの利用は可能ですか？

AWS マネージメントコンソールからAWS サポートを直接ご利用いただくことはできません。必ず cloudpack サポートサイトを通してご依頼・お問い合わせください。

cloudpackサポートについて

Q: サポートは 24 時間 365日対応ですか？

24 時間 365日対応いたします。cloudpack サポートサイトよりお問い合わせください。
サポートの応答時間については、以下のとおりとなります。

- 緊急障害: 目標15分、SLA 30分
 - 機能等お問い合わせ: 平日営業時間内の対応、且つベストエフォート
 - 上限緩和申請: 平日営業時間内の対応、且つベストエフォート
- ※緊急時にはもちろん迅速な応答ができるよう尽力いたします。

Q: 上限緩和申請や Billing Alertを希望する際はどのような手続きで依頼をすればよいですか？

ご契約後にご案内します『cloudpack サポートサイト』にてアカウントを作成の上、ご依頼ください。

リザーブインスタンス(RI)の使用について

Q: 請求代行サービスの利用時に、リザーブインスタンスを購入できますか？

AWS マネージメントコンソールからご購入可能です。

Q: リザーブインスタンスを購入する際の注意点はありますか？

リザーブインスタンス(RI)ご購入後は、契約期間終了まで原則キャンセル・返金することはできませんので、ご購入対象のリージョンやOS等、購入間違いにご注意ください。

また、サービス開始時点では1法人様につき1つの支払アカウントが設定されております。

リザーブインスタンス(RI)をご購入されたAWSアカウント上でご購入分のリザーブインスタンスの余剰が発生した場合、1つの支払いアカウント内部でランダムに他のAWSアカウントにリザーブインスタンス割引が適用されます。

任意のAWSアカウントに余剰分のリザーブインスタンス割引を設定することはできませんのでご注意ください。

ただし、お客様のご依頼によって1法人様の支払アカウントを追加増設し、追加した支払アカウントに紐付けするAWSアカウントをお客様にてご指定頂くことで、余剰分のリザーブインスタンス割引を適用したいAWSアカウントを絞り込み設定することが可能です。

支払アカウントを追加増設した場合でも、AWS 利用料金の10%割引とcloudpack サポートをご利用いただけます。

Q: リザーブインスタンス利用時に残金が0円となった場合は、オンデマンドインスタンスに切り替わりますか？
購入したリザーブインスタンス(RI)の期間が終了した後、自動的にオンデマンドインスタンスに切り替わりますので、ご利用中のインスタンスやサービスに影響はございません。

AWSアカウントの移管について

Q: すでに契約済みのAWSアカウントで請求代行サービスを利用できますか？

ご利用可能です。ただし、請求代行サービスのご利用前にご契約済みのAWSアカウントを弊社に譲渡していただく必要があります。

「現在のAWSアカウント所有者」「AWS社(米国)」「弊社」の3社で譲渡同意書(英文)を締結する法務手続きを行います。譲渡同意書の締結後、およびAWSアカウント譲渡に関するAWS社の正式な承認がおり次第、AWSアカウントの譲渡作業を実施する流れになります(AWSアカウント譲渡作業中もAWS環境上のシステム稼働に影響はございません)。

これらの法務手続き等は、申込書を受領してから請求代行サービスのご利用開始(IAMユーザーのお引渡し)まで、1ヶ月程度のお時間がかかる場合もございます。予めご了承ください。

また、現在ご利用中のAWSアカウントのご契約およびご利用状況によってはAWSアカウント譲渡に際し、別途調整が必要となる可能性がございます。調整が必要となった場合は、お申込みからサービスのご提供までにお時間を要することもございますので、予めご了承ください。

お申込みの際にはAWSアカウント譲渡希望と合わせて、現在のご契約およびご利用状況につきましてもお知らせください。

Q: AWSアカウントを移管する際、稼働中のサービスに影響はないですか？

稼働中のサービスに影響はございません。

Q: AWSへの支払いが請求代行サービスに切り替わるタイミングはいつですか？

現在のご利用状況によって異なります。

▶一括請求機能をご利用中の場合

AWSアカウントの移管作業前はAWSからのご請求となり、作業後は弊社からのご請求となります。

▶一括請求機能をご利用されていない場合(AWSアカウントが独立している場合)

請求代行サービスに切り替えた月のご利用料金すべてが、弊社からのご請求となります。

Q: AWSアカウント移管前にリザーブインスタンスを購入した場合、移管後も継続して利用できますか？

ご利用いただけます。ただしリザーブインスタンス(RI)を一部前払い、前払いなし(分割払い)でご購入されていてお支払いが継続状態の場合、これらのお支払いに対して10%割引は適用されません。

Q: 一括請求機能(Consolidated Billing)を利用してリザーブインスタンスを複数のアカウントで共有している場合も請求代行サービスを利用できますか？

ご利用いただけます。ただし、リザーブインスタンス(RI)を共有しているすべての AWS アカウントを弊社に譲渡いただく必要があります。

本ドキュメントに掲載されている情報は、2024年11月時点のものです。

予告なく変更になる場合がありますので、最新の情報は cloudpack 営業担当にご確認ください。